

Eneliver Cloudが描く EV充電の新時代

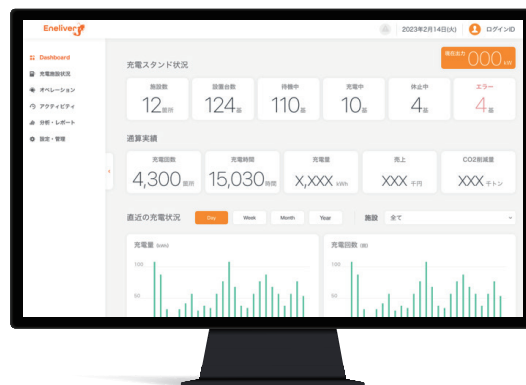
運営の簡素化と収益性の向上

Point
01

OCPP1.6J、OCPP2.0.1に対応
Eneliver製充電器はもちろん、
他社製・普通・急速のあらゆる充電器を一括管理

Point
02

事業者様向けにSaaS/API/ホワイトラベルでの提供も可能



遠隔管理・監視

現場に行かずともPCや
スマホから遠隔管理

デジタル課金

料金設定や
クーポン発行が可能

出力制御

充電最大出力を
柔軟に設定

セキュリティ対策

施設事情に合わせて
セキュリティ対策

スケジュール機能

充電時間を予約し
自動で充電開始

データ分析

充電器ごとに
利用データを解析

車両管理

EV社有車の利用状況や
導入効果を可視化

EMS

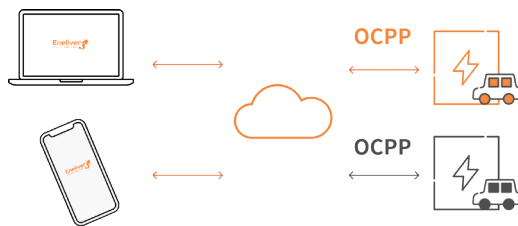
エネルギー消費を最適化し
電気代を削減

Eneliverクラウドでできること

遠隔管理・監視

現場に行かずともPCやスマホから管理ができます

Eneliver CloudはOCPPという世界標準のEV充電サービス
通信プロトコルに対応しており、充電器と遠隔操作できます。
設置場所、急速/普通充電器、メーカーにとらわれず、長期的な
充電マネジメントが可能です。



OCPP対応の充電器
であれば
メーカー、
急速/普通に限らず
連携できます

デジタル課金

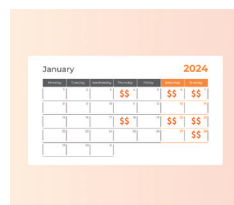
料金設定やクーポン機能もスマートに

Eneliverのデジタル課金では、追加の課金デバイスなど一切
不要です。ドライバー様はアプリだけでクレジット決済ができ、
オーナー様はクラウド上で曜日・時間に応じて料金設定ができ
ます。また集客のためのクーポンも発行できます。施設の特徴
に合わせて柔軟に充電サービスを設計しましょう。



アプリのみで決済完了

アプリとQRコードのみでカード
決済が完了するため、課金デバイ
スを新たに設置する必要がありま
せん。設置コストやスペースの有
効活用にも貢献します。



柔軟な料金設定

曜日・時間に応じて料金を設定で
きます。1円単位で設定することが
できるので、混雑具合に応じて工
夫ができます。



クーポン

クーポンを発行して集客にも活用
できます。発行したクーポンコー
ドをお知らせして施設に来てもら
いましょう。

出力制御

充電最大出力を柔軟に設定できます

契約電気容量に応じて、停電や電気料金の高騰を防ぐべく、
出力を制御する機能です。あらかじめ決めた出力を上回らない
ように設定できます。

出力制御なし

電気容量をオーバーし、停電や電気料金
の増加を引き起こす可能性があります。



電気容量 50A < over 総出力 90A

出力制御あり

電気容量の余裕に合わせて、均等充電or優先充電を自由に設
定可能。



電気容量 50A 総出力 45A